

公開シンポジウム

環境省地球環境研究総合推進費戦略的研究プロジェクト S-4

「温暖化の危険な水準及び温室効果ガス安定化レベル検討のための温暖化影響の総合的評価に関する研究」

地球温暖化『世界と日本への影響』

ー長期的な気候安定化レベルと影響リスクの見通しー

日時	平成 21 年 11 月 17 日 (火曜日) 13 時 ~ 16 時
会場	浜離宮朝日ホール・小ホール (東京都中央区築地 5-3-2) *日英同時通訳有り
参加費	無料
参加方法	HP(http://www.s4-impact.org/) からお申し込みください。 事前登録制となりますのでこちらからご登録ください。定員になり次第、募集は締め切らせていただきます。
主催	温暖化影響総合予測研究チーム，茨城大学，(独)国立環境研究所， 東京大学サステイナビリティ学連携研究機構 (IR3S) ，環境省
後援	文部科学省 (予定)

プログラム

総合司会：田中知行((独)森林総合研究所 植物生態研究領域 主任研究員)

13:00 開会

13:00-13:20 開会の辞： 安岡善文((独)国立環境研究所 理事)

はじめに： 三村信男(茨城大学教授・地球変動適応科学研究機関長)

13:20-13:50 基調講演 1： The contribution of WGII to the IPCC 5th assessment cycle

Dr. Kristie L. EBI (IPCC Working Group II Technical Support Unit, Executive Director)

13:50-14:20 基調講演 2： Preparing the low-lying Dutch Delta for climate change

Prof. Marcellinus STIVE (Delft University of Technology, Chair Coastal Engineering)

14:20-14:40 休憩

14:40-14:55 S-4 研究成果から (1)： 地球温暖化「日本への影響」ー気候安定化レベルと影響ー
脇岡靖明 ((独)国立環境研究所 主任研究員)

14:55-15:10 S-4 研究成果から (2)： 日本における豪雨災害
風間聡 (東北大学大学院工学研究科 准教授)

15:10-15:25 S-4 研究成果から (3)： 地球温暖化の健康影響
本田靖 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授)

15:25-16:00 パネルディスカッション

パネリスト/ Dr. Kristie L. EBI, Prof. Marcellinus STIVE, 脇岡靖明、風間聡、本田靖
司会進行/ 三村信男

16:00 閉会

[問合せ先] 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-13-10-601(株)プライムインターナショナル内 S-4 シンポジウム事務局

TEL：03-6277-0117，FAX：03-6277-0118

Email：s4_2009@prime-pco.com，URL <http://www.s4-impact.org/>